



新着図書案内 2月

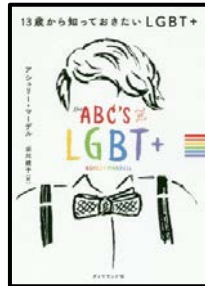
2018年2月発行



『ラーメンを科学する』

世界で5番目の新たな味覚「うま味」とはどんな味なのか? おいしい「だし」「麺」はいかにして生まれるのか? ラーメンにまつわる様々な「なぜ?」を、科学の力で徹底説明する。

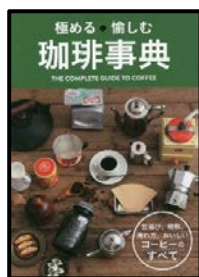
川口 友万 // 著 カンゼン



『13歳から知っておきたいLGBT+』

性とジェンダーの多様性について学べるパーフェクト・ガイド。約40人のLGBT+のインタビューを収録し、図やイラストも豊富に使ってLGBT+をわかりやすく説明する。用語解説付き。

アシュリー マーデル // 著 ダイアモンド社



『極める楽しむ珈琲事典』

コーヒーを今まで以上に楽しみ、おいしさを極めるために。コーヒーの魅力に今一度触れてみましょう。豆選びから、焙煎、淹れ方、アレンジの楽しみ方、歴史まで解説します。45地域・61銘柄産地&コーヒー豆カタログ付き。

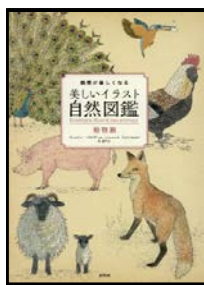
西東社編集部 // 編 西東社



『日本のフェミニズム』

女性たちは何を願い、何と戦ってきたのか。廃娼運動、売春防止法、リプロ、レズビアン運動…。女性たちの歴史を記述し、性の戦いを繰り広げた女性20人を紹介する。笙野頼子のインタビュー、柚木麻子らのエッセイも収録。

北原 みのり // 責任編集 河出書房新社



『観察が楽しくなる美しいイラスト 自然図鑑 動物編』

伝統的な博物画の手法を用いた精緻なデッサンと、みずみずしく鮮やかな水彩が織りなすイラスト自然図鑑。動物編は、世界の動物95種を、生息環境別に収録する。

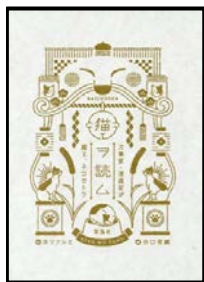
エマニュエル チュクリエル // 画 創元社



『千年後の百人一首』

表現・交信・ひとりごと・恋の告白…。コミュニケーションの原点が、清川あさみの絵と最果タヒの訳によって鮮やかによみがえる、この世限りの百人一首。それぞれの歌が詠まれた背景や詠み人についての情報も収録。

清川 あさみ // 著 最果 タヒ // 著 リトルモア



『猫ヲ読ム』

書かずにいられない! 強面の無愛想なあの人、真面目だけが取り柄のあの人、150年前のあの人…。さまざまな人が綴った猫への想いが溢れ出した言葉を、ホリナルミの絵とともに紹介します。著者と絵の索引付き。

谷口 香織 // 編 ホリナルミ // 絵 雷鳥社



『となりの地衣類』

コケのようでコケじゃない。街路樹、石塀、神社の鳥居…いつでもどこでも気がつけばとなりに広がる地衣ワールド。地衣類の面白さにハマった著者が南へ北へ、ついにはフィンランドまで、地衣類をウォッチングする。

盛口 満 // 著 八坂書房

*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。
*紹介文はTRCマークより引用。*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。または出版社より許諾を得ています。





『わたしは10歳、本を知らずに育ったの。』

小学校に通えない、図書館がない、読み書きができない…。アジアの「本を知らない」子どもたちのために、シャンティ国際ボランティア会が長年にわたりアジア各国で行っている、図書館づくりや翻訳絵本を届ける活動を紹介します。

シャンティ国際ボランティア会 // 編 合同出版

『世界で最も美しい問題解決法』

世界的社会心理学者が、経済学から哲学までありとあらゆるジャンルを横断して発見した、賢い問題解決のための100の方法。どのようにすれば正しい推論の方法を習得することができるのかを、様々な観点から解説する。

リチャード E.ニスベット // 著 青土社

『ラファエロ 作品と時代を読む』

神に選ばれた画家、ラファエロ。彼は37歳という短い生涯で、何を描き、何を伝えたかったのか。教皇、貴族らの陰謀が交錯するルネサンスという時代を読み、そこで彼がいかなる創造をなしたか、代表作から分析する。

越川 倫明 // 著 河出書房新社

『不安な個人、立ちすくむ国家』

経産省若手官僚が現代日本を分析。日本が立ち向かうべき課題「富の創造と分配」「セーフティネット」「国際秩序・安全保障」についてレポートする。養老孟司らとの座談会、プロジェクトメンバーへのインタビューも収録。

経産省若手プロジェクト // 著 文藝春秋

『「国境なき医師団」を見に行く』

大地震後のハイチで、ギリシャの難民キャンプで、ウガンダの国境地帯で。「国境なき医師団」の活動を現地取材した小説家が、世界の〈リアル〉と人間の〈希望〉を綴る。『Yahoo!ニュース』掲載を書籍化。

いとう せいこう // 著 講談社

『宿命の戦記』

世界の果てまで薬を届け、虐げられたハンセン病患者とともに差別撤廃に挑む、日本財団会長・笹川陽平。彼の世界規模のハンセン病制圧活動に密着取材した、足掛け7年の記録。

高山 文彦 // 著 小学館

『おとなのための創造力開発ドリル』

紙コップを「捨てられないもの」にできますか? 日本を代表する2人の実力派クリエイターが、どこでも手に入り気軽に捨てられる紙コップを題材にした24のドリルを通して、「まだないもの」を創造していく方法を解説する。

大岩 直人 // 著 下浜 臨太郎 // 著 インプレス

『アティカス、冒険と人生をくれた犬』

小型犬アティカスと高所恐怖症の太った中年男トム。ありえないコンビが様々な困難を乗り越え、冬山147峰を制覇した! ひよんなことから犬を飼い始めた著者トムが、人生を変えた犬との友情、自然のすばらしさを描く。

トム ライアン // 著 集英社インターナショナル

『種子 人類の歴史をつくった植物の華麗な戦略』

人間の衣食と経済を支え、文明発祥からアラブの春まで歴史に影響を及ぼしてきた種子。種子毒を使った暗殺事件や、種子銀行など、人間との多彩な関わりを紹介しながら、種子の進化の謎に迫る。

ソーア ハンソン // 著 白揚社

『人と馬の五〇〇〇年史』

生産手段や交通手段となり、権力の象徴や軍事力にもなり、また友でもあった馬。さまざまな角度から現地での取材を織り交ぜ、太古から現代にいたる馬と人間との深い関わりを紹介する。

スザンナ フォーレスト // 著 原書房

*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。
*紹介文はTRCマークより引用。*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。